

予算審査特別委員会

第69号議案・令和元年度白石市一般会計補正予算(第4号)から第74号議案・令和元年度白石市下水道事業会計補正予算(第1号)の計6議案について、定例会3日目(9月10日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・平間知一、副委員長・佐藤秀行)は、9月11日に現地調査を行なった後、9月13日に審査を行い、すべての議案について、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

審査の中で議論された主な点は次のとおりです。

総務費

〔質疑〕白石市プレミアム付商品券事業における取り扱い店舗は現在、どのくらい加盟しているのか伺う。

〔答弁〕使用可能店舗については、公募により9月10日現在で107店舗の登録をいただいております。今後も引き続き募集を継続していく。

〔質疑〕このプレミアム付商品券は、品物の購入だけではなく、修繕などサービスの提供にも使えるのか。

〔答弁〕登録店舗は食料品の小売が大多数を占めているが、自転車販売店や建築店、理容店、美容店なども登録をいただいております。サービスの提供にも使っていくことができる。

なお、詳細については今後、市のホームページでお知らせするよう準備を進めているところですので。

民生費

〔質疑〕福岡小学校放課後児童クラブ工事費について、その内容を伺う。

〔答弁〕本工事ではクラブ室を改修するが、まず教室に畳を新設する。

また、エアコンの設置や吐き出し戸などの交換、窓へ網戸を設置するほか、廊下のアコーディオンカーテン移設を予定している。

農林水産業費

〔質疑〕しろいしサンパーク内の外構工事について、具体的なスケジュールを伺う。

〔答弁〕地元食材活用レストランみのりキッチンの完成後に外構工事を整備することとなるため、工期は来年3月末までを予定している。

商工費

〔質疑〕台南和風文化祭出展業務委託料について、その内容を伺う。

〔答弁〕台南和風文化祭は、台湾の台南市文化局、社団法人台南市台日友好交流協会及び日本の地方自治体との共催により、工芸品や踊りなど日本の各地域の伝統的な和風文化の紹介を目的に台南市で毎年開催されている事業である。

今回は、宮城県が社団法人台南市台日友好交流協会から依頼を受けたことから、本市のほか蔵王町、南三陸町及び宮城県芸術協会とともに、工芸品の展示や実演、琴の演奏などを行う予定となっている。

土木費

〔質疑〕除雪費として5千500万円余りが計上されているが、1シーズンにどのくらいの費用がかかっているのか。

〔答弁〕毎年の実績ベースでい

くと、平成29年度は若干積雪が多かったことから約5千200万円、平成30年度は約4千300万円がかかっている状況である。これは、除雪に関する機械借り上げやすべり止め砂の配置など、全てを含めた額となっている。

◎令和元年度白石市介護保険特別会計補正予算(第2号)

〔質疑〕運転技能向上トレーニング機器の導入について、その内容を伺う。

〔答弁〕基本的に高齢者のさまざまな集いの場に導入して利用いただくように考えている。

具体的には毎週火曜日に開催している認知症カフェ(オレシヅカフェ)に導入し、自己の運転技術や認知力の把握・向上を図り、不安の解消につなげていくことを想定している。

なお、機器は2台導入し、1台は介護予防センターへの設置、もう1台は要望に応じた貸し出しも行う予定である。